

G 7 シャルルボア・サミットの結果について

2018 年 6 月 10 日

公益社団法人 経済同友会

代表幹事 小林 喜光

1. G 7 サミット閉会後に、トランプ大統領が「首脳宣言」を承認しないとし、G 7 の結束が崩れたことは非常に残念である。同宣言で掲げた「自由で公正、かつ互恵的な貿易・投資が成長と雇用創出の原動力」「ルールに基づいた国際貿易体制の重要な役割」「保護主義への戦いの継続」などの理念について、米国と他の先進諸国が共有できるよう、あらゆる機会を通じて対話を深めていただきたい。
2. 北朝鮮問題については、米朝首脳会談直前のタイミングで、朝鮮半島の非核化や、日本が求めている拉致問題の解決について、先進国首脳があらためて結束を表明した意義は大きい。引き続き、こうした問題の解決に向けて、国際社会が団結していくことを期待する。

以 上